
青森県原子力モニターアンケート調査票

市町村名： _____

氏 名： _____

//////////
◆ 当アンケートは、県が行う原子力広聴広報活動に対する意見や要望等を把握し、その企画・立案の参考にするため実施するものです。あなたのお考えを率直にお答えください。

◆ 回答は、該当する項目の□にチェックしてください。（□→☑）

自由記述の設問は、回答欄の枠内へ自由に記述してください。

◆ 調査票は、令和6年2月22日（木）必着で、同封の返信用封筒により返送してください。

//////////

◎ 原子力発電、原子燃料サイクルについて

Q1 あなたは原子力発電や原子燃料サイクルに対してどのようなイメージをお持ちですか。（自由記述）

Q 2 あなたは今後、原子力発電や原子燃料サイクルに関してどのような情報を知りたいですか。(複数回答可)

- 原子力発電・原子燃料サイクルの必要性
原子力発電・原子燃料サイクルの仕組み
原子力施設の安全性・安全対策 国や地域等が行う防災対策
放射線・放射性物質による影響 放射性廃棄物の処理・処分
原子力施設の立地による地域振興 海外の原子力発電の状況
その他(具体的に： _____)

Q 3 あなたは原子力発電や原子燃料サイクルに関する情報を何から得ていますか。(複数回答可)

- 新聞 テレビ ラジオ 雑誌・週刊誌
国、地方自治体、電力会社等のパンフレット 専門書などの書籍
インターネット 原子力施設の見学 講演会・講習会
その他(具体的に： _____)

◎ 県の原子力広聴広報活動について

【 原子力に関する意見交換会 】

県では、県民の皆様に原子力に関する知識を深めていただくため、原子力政策・原子力事業についての現状説明や直接対話等を行う意見交換会を実施しています。

<原子力に関する意見交換会（市町村開催）>

国、事業者とともに県内各市町村に出向き、地域住民との対話形式による意見交換を実施しています。

○令和5年度実施内容

実施町村 今別町、板柳町、おいらせ町、階上町、田舎館村（5町村）

- 内 容 ・ 専門家による放射線の基礎知識についての講演
・ エネルギー政策と原子力発電についての説明
・ 事業者による原子力事業の現状についての説明
・ 原子力に関する県の取組についての説明
・ 参加者との意見交換

Q 4 原子力に関する知識を深めるため、意見交換会（市町村開催）は効果的だと思いませんか。

- 効果的だと思う どちらかといえば効果的だと思う
あまり効果的でないと思う 効果的でないと思う
その他(具体的に： _____)
(回答の理由： _____)

<原子力に関する意見交換会（立地地域開催）>

県内の各種団体を対象として、県内の原子力施設を見学した上で、見学者と、国及び県との対話形式による意見交換を実施しています。

○令和5年度実施内容

実施回数 4回（うち、原子力モニター対象1回）

見学施設 リサイクル燃料備蓄センター（むつ市）、東通原子力発電所（東通村）、
原子燃料サイクル施設（六ヶ所村）

内 容 ・原子力関連施設の見学
・エネルギー政策と原子力発電についての説明
・原子力に関する県の取組についての説明
・参加者との意見交換

Q5 原子力に関する知識を深めるため、意見交換会（立地地域開催）は効果的だと思いますか。

効果的だと思う どちらかといえば効果的だと思う

あまり効果的でないと思う 効果的でないと思う

その他(具体的に： _____)

(回答の理由： _____)

【 エネルギー施設見学会 】

県では、県民の皆様に原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めていただくため、県内の各種団体を対象として、県外の特徴のある原子力施設や多様なエネルギー関連施設を見学した上で、見学者と、国及び県との対話形式による意見交換を実施しています。

○令和5年度実施内容

実施回数 3回（うち、原子力モニター対象1回）

見学施設 日本原子力発電(株)東海第二発電所（茨城県）

三菱原子燃料（株）（茨城県）

量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門（千葉県）

東芝エネルギーシステムズ(株)磯子エンジニアリングセンター（神奈川県）

内 容 ・エネルギー関連施設の見学
・エネルギー政策と原子力発電についての説明
・原子力に関する県の取組についての説明
・参加者との意見交換

Q6 原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めるため、エネルギー施設見学会は効果的だと思いますか。

効果的だと思う

どちらかといえば効果的だと思う

あまり効果的でないと思う

効果的でないと思う

その他(具体的に： _____)

(回答の理由： _____)

【メディア広報】

県では、県民の皆様に放射線に関する知識や県内の原子力施設等に関する理解を深めていただくため、ラジオ、新聞、地域情報誌等によるメディア広報を実施しています。

<ラジオ広報>

○令和5年度実施内容(予定)

放送日 ・青森放送

令和6年2月5日(月)～3月1日(金)の間の

毎週月～金曜日 17:25～17:30

・エフエム青森

令和6年2月19日(月)～3月15日(金)の間の

毎週月～金曜日 9:55～10:00

内 容 放射線の基礎知識について、分かりやすく解説する内容

Q7 放射線に関する理解を深めるため、ラジオによる広報は効果的だと思いますか。

効果的だと思う

どちらかといえば効果的だと思う

あまり効果的でないと思う

効果的でないと思う

その他(具体的に： _____)

(回答の理由： _____)

<新聞広報>

○令和5年度実施内容（予定）

掲 載 紙 東奥日報、デーリー東北、陸奥新報

令和6年3月17日（日）、3月23日（土）

内 容 放射線の基礎知識について解説する内容等

Q8 放射線に関する理解を深めるため、新聞による広報は効果的だと思いますか。

効果的だと思う

どちらかといえば効果的だと思う

あまり効果的でないと思う

効果的でないと思う

その他（具体的に： _____）

（回答の理由： _____）

<パンフレット広報>

原子力・エネルギー等に関する情報や原子力施設の立地に伴う地域振興等に関するパンフレット等を作成し、県民の方々へ提供しています。

○原子力だよりAE

原子力・エネルギー・放射線等に関する情報、県内の原子力施設に関する情報等を掲載した広報誌

発行回数 年4回発行

配布先 原子力施設立地・隣接・隣々接市町村内での毎戸配布
関係機関等への送付
道の駅への備付け 等

○モニタリングつうしんあおもり

県内の原子力施設周辺で実施している環境放射線モニタリングの調査結果等を掲載した広報誌

発行回数 年4回

配布先 原子力施設立地・隣接市町村内での毎戸配布
関係機関等への送付

○豊かで活力ある地域づくりをめざして

原子力関連施設の立地に伴う地域振興に関するパンフレット

発行回数 年1回

配布先 県内図書館、関係機関等への送付

<原子力だよりAE>

Q9 「原子力だよりAE」をご覧になって、掲載内容についてどのように感じましたか。

わかりやすい わかりづらい

その他（具体的に： _____）

（回答の理由： _____）

<モニタリングつうしんあおもり>

Q10 「モニタリングつうしんあおもり」をご覧になって、掲載内容についてどのように感じましたか。

わかりやすい わかりづらい

その他（具体的に： _____）

（回答の理由： _____）

<豊かで活力ある地域づくりをめざして>

Q11 「豊かで活力ある地域づくりをめざして」をご覧になって、掲載内容についてどのように感じましたか。

わかりやすい わかりづらい

その他（具体的に： _____）

（回答の理由： _____）

Q12 県民の理解を深めるため、パンフレットによる広報は効果的だと思いますか。

効果的だと思う どちらかといえば効果的だと思う

あまり効果的でないと思う 効果的でないと思う

その他（具体的に： _____）

（回答の理由： _____）

【 県が行う原子力広聴広報活動について 】

Q13 県が原子力広聴広報活動を行う上で、効果がより高いと思われるものを次の中から3つ選んでください。

住民との対話形式による意見交換会 原子力施設の見学

新聞広報 テレビ広報

ラジオ広報 パンフレット広報

その他（具体的に： _____）

◎ その他

青森県原子力モニター活動を通じて原子力について感じたこと、県の原子力行政や原子力広聴広報活動に対するご意見など、ご自由にお書きください。

～アンケートへのご協力ありがとうございました～